

所 属 長 印

同 志 社 大 学

2009 年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2010 年 3 月 10 日提出

所 属

職 名

氏 名

印

文学部

准教授

金津 和美

研 究 題 目

18 世紀～19 世紀のイギリス文化研究

研 究 成 果

の 概 要

イギリス・ロマン派文学において従来の正典に属さない作家・作品として、特に農民詩人 John Clare、James Hogg に注目し、文学作品及び彼らを取りまく出版文化についての資料収集及び文献の分析を行った。主には、Hogg とスコットランド文壇との複雑な関係を解明するため、*Blackwood's Edinburgh Magazine* を始めとした様々な文芸誌への投稿記事を中心に、イングランドを代表する農民詩人 Clare との比較対照も含めて研究し、今後の論文、学会発表にむけての準備を行った。

また、「文学」の外延にある人民文化の一翼を担った出版者 William Hone についての研究の一部を、論考としてまとめた。

【論文】

「ジェイムズ・ホグー「近代のアテネ」の栄光の陰で」『文学都市エディンバラ』東京：あるば書房 2009 年 6 月 pp. 103-124

「ウィリアム・ホーンの三つの裁判」『ジョンソン協会年報』ジョンソン協会 2010 年 5 月発行予定